

2020年1月28日

逗子市

「国際文化フォーラム～多文化共生とフェアトレード～」を開催します。

私たちの社会は国際化し、様々な文化や習慣を持つ人が共生することが求められていますが、本市ではフェアトレードタウンとして、「様々な違いをもちながら、互いに認め合うために大切なことはなにか」をテーマに講演や学生発表、映画上映など一日を通じたイベントを開催します。

■日 時 2020年2月8日（土）14時00分～19時45分（開場13：45）

■場 所 逗子文化プラザさざなみホール

■内 容

①講演「優しさとは気づくこと、世界と溶け合う僕らの社会」

星野 ルネ さん(漫画家、タレント)

14：20～15：20 ※講演終了後書籍販売とサイン会あり

1984年にカメルーンで生まれ、母親の再婚を機に4歳で兵庫県姫路市に移住した星野さんは、日本とカメルーンに帰省した際の両方の異なる文化を自身の体験や感じたことを、SNSなどで発信し、エッセイ漫画「まんがアフリカ少年が日本で育った結果」にまとめました。

この作品は、海外にルーツを持っている人の共感を呼び、学校の先生がハーフの子どもたちを理解するヒントにするなど大きな反響を呼んでいます。当日は漫画をスライドに映しながらお話しいただくので、子どもから大人までどなたでもご参加ください。

②映画上映・監督とトーク「シンプル♪ギフト～はじまりの歌声～」

篠田 伸二さん(映画監督)

17：30～19：45 ※17：15～希望者先着50名にパンフレット配付予定

アフリカのウガンダでエイズなどの病気で家族を亡くした子どもたちと、東北の震災による津波で家族を失った日本の若者、小説「あしながおじさん」の舞台となった米国ヴァッサー大学の学生たち。三者が国や境遇を超えて共に舞台をつくり上げ、ニューヨークのブロードウェイで公演をするまでを記録したドキュメンタリー映画です。

数々の国際的な映画祭で上映され、評価も高く、文部科学省選定作品にもなった作品です。

上映後、監督に映画に込められた想いや撮影中の秘話をお聞きます。

■詳しくは、別紙のチラシをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先：

市民協働部市民協働課 石井・中川

電話：046-873-1111 内線262